

## 体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口

早期の状況把握・被害の拡大防止のため、体罰、セクシュアル・ハラスメント等の相談窓口を設置しています。

### 小・中学校など市町立学校

各市町教育委員会にお問い合わせください。

各市町教育委員会の連絡先一覧はこちら▶



### 県立学校

全ての県立学校に相談窓口(担当教職員)を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。各県立学校の連絡先一覧はこちら▶



### 県教育委員会事務局

TEL082(513)4917, 082(513)4918, 082(513)4919

〈専用電話〉相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/8時30分～17時15分

※パワー・ハラスメントに関する相談も受け付けています。

※広島市立の学校については、直接、広島市教育委員会に相談してください。

### 県立教育センター「体罰・セクハラ等相談ダイヤル」

TEL082(427)3076

〈専用電話〉相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

## 子供のことでお悩みのときは…

子供のことでお悩みは、学校のほか次の相談電話を利用することもできます。

### 24時間子供SOSダイヤル

TEL0120(0)78310 全国統一ダイヤル

### いじめダイヤル24

県立教育センター TEL082(420)1313  
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～19時  
〈留守番電話対応〉上記以外の時間

### 心のふれあい相談室

県立教育センター TEL082(428)7110  
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

### 特別支援教育・教育相談部

県立教育センター TEL082(428)1188  
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

### こころの相談室

県福山庁舎第2庁舎内 TEL084(925)3040  
火・水曜(祝日および年末年始を除く)/10時～17時

### LGBT電話相談

エソール広島 TEL082(207)3130  
毎週土曜(祝日および年末年始を除く)/10時～16時

## 親子のコミュニケーションを応援!

## 指示する?それとも支持する?



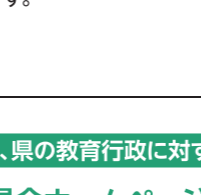
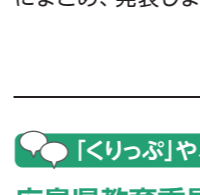
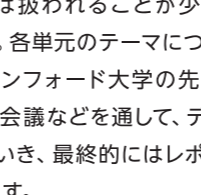
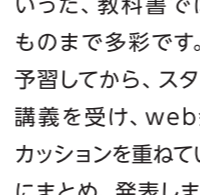
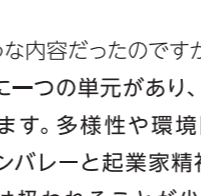
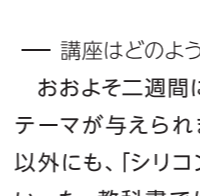
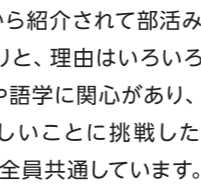
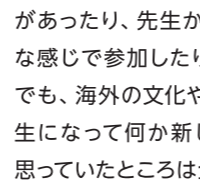
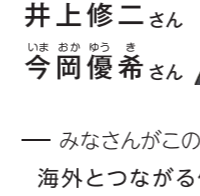
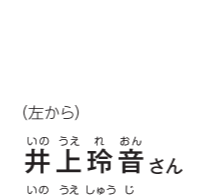
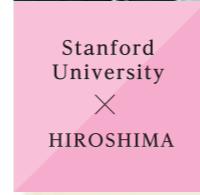
## Point 試してみませんか?

- 困っている時は、「○○したらどうかな」と、お子さんが自分で判断できるように働きかけるのもいいですね。
- 頑張ったことはほめるといいですね。

# スタンフォード大学講師陣による オンライン講座を開設!



PICK UP  
interview



## —【Stanford e-Hiroshima】—

広島県教育委員会では、米国スタンフォード大学と連携し、オンラインによる遠隔講座「Stanford e-Hiroshima」を開設しました。令和元年度には、9月から約半年間実施し、県内15の県立・国立高校から29名が受講しました。今回は受講者の中から、県立広島国泰寺高校の1年生6名にお話を伺いました。

(左から)

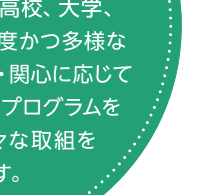
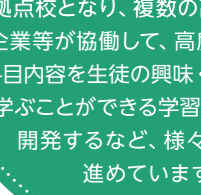
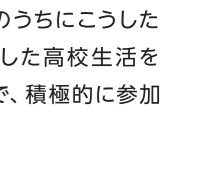
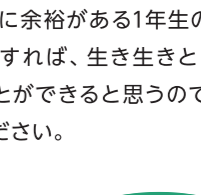
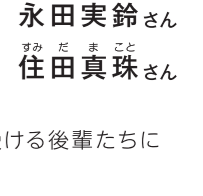
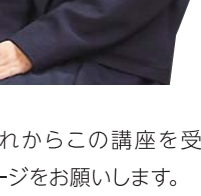
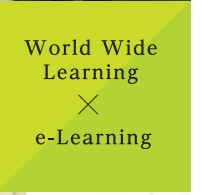
いのうえ れおん 井上玲音さん

いのうえ しゅうじ 井上修二さん

いま おか ゆうき 今岡優希さん



World Wide Learning  
×  
e-Learning



ささき りお 佐々木梨央さん

なが たみり 永田実鈴さん

すだ まこと 住田真珠さん

— みなさんがこの講座に参加した理由は? 海外とつながる仕事に就きたいという夢があったり、先生から紹介されて部活みたいな感じで参加したりと、理由はいろいろです。でも、海外の文化や語学に関心があり、高校生になって何か新しいことに挑戦したいと思っていたところは全員共通しています。

— 講座はどのような内容だったのですか? おおよそ二週間に一つの単元があり、毎回テーマが与えられます。多様性や環境問題以外にも、「シリコンバレーと起業家精神」といった、教科書では扱われることが少ないものまで多彩です。各単元のテーマについて予習してから、スタンフォード大学の先生の講義を受け、web会議などを通して、ディスカッションを重ねていき、最終的にはレポートにまとめ、発表します。

— 講義やディスカッションは全て英語で行われると聞きました。大変じゃなかったですか? 最初は質問するのに勇気がいりましたが、スタンフォード大学の先生やゲストスピーカーの専門家の皆さんが優しく丁寧に接してくれました。全て英語なので、講義を重ねるごとにみんなの英語力も上がっていき、自分でも「読む」「聞く」「話す」「書く」の全てが上達したと感ずることができました。先日突然、外国人に道を聞かれて、臆することなく自信を持って答えられたときは、自分の成長を実感しました。

— この講座で学んだことを、今後どのように生かしていきたいですか? 英語の先生になりたいとか、国際社会に貢献できる法律関係の仕事がしたいとか、みんなそれぞれに夢があるので、これからも英語力を磨き、目標に向かって、努力していきます。

— これからこの講座を受ける後輩たちにメッセージをお願いします。 時間に余裕がある1年生のうちにこうした経験をすれば、生き生きとした高校生活を送ることができると思うので、積極的に参加してください。

「Stanford e-Hiroshima」は、WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業の一環です。

この事業では、広島国泰寺高校が拠点校となり、複数の高校、大学、企業等が協働して、高度かつ多様な科目内容を生徒の興味・関心に応じて学ぶことができる学習プログラムを開発するなど、様々な取組を進めています。

「くりっぶ」や、県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。

### 広島県教育委員会ホームページ



https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/

### Eメール

kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

### 郵送

〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会 総務課秘書広報室

### 編集・発行

### 広島県教育委員会 総務課秘書広報室

〒730-8514 広島市中区基町9-42

TEL082(513)4934

※点字版の「くりっぶ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

